

宗谷

宗谷教職員組合

「宗谷情報」No. 7 平成28年7月24日発行
発行責任者：高 一伸

〒097-0004 稚内市緑2丁目4-21 宗谷教育会館
Tel 0162-22-2480 FAX 0162-22-2484
web : http://www.soya-teachers.org Mail : info@soya-teachers.org



「より良い教育のために」各支部の奮闘が！

一学期の取り組みを振り返ろう！

宗谷教職員組合では、ひとつひとつの市町村、また各学校における民主的な学校づくりについて考えてきました。「目の前の子どもたちのために」「少しでもより良い教育活動を」という思いは共通でも、各市町村では課題が様々です。

1〜2ヶ月に一度行っている支部代表者会議では、各市町村の子どもたちや先生方の現状について交流する場面がありました。

「アンケートや集計しなきゃならないことが昔より増えた気がする」

「先生方は忙しいから、何も言わず黙々と仕事をしているのが気になる」

「意義が薄まり、形だけが残っている会議があった、多忙感につながっている」

ある支部では「先生方の多忙感を解消したい」と考えます。

それも、組合としてどこかに要求として突きつけるのではなく、教育条理に照らして、教育関係者との協同の視点を大切に取り組むことができるよう、支部で検討をしている…。

『支部で相談し始めたところ、予想以上に長い取り組みになるかも』といったつも、奮闘している様子が伝わってきます。
また、いくつかの支部で

広がる教育講座運動

稚内支部・利尻支部をはじめ、いくつかの支部では継続的に先生方と学び合う取り組みとして「教育講座運動」を計画しています。また、春の学校づくりの取り組みの中で「分会独自の学び合い」を位置付けている分会もあります。宗谷では歴史的に職場ごとにこうした学び合いを大切にしてきた経過があります。こうした営みが豊かに広まるって、大事にしていきたいことです。



は、教育講座運動に取り組もうというところもありま。宗谷の長い歴史の中では、分会や職場ごとに教育実践を語る…という「教育講座運動」というものがありました。

手立てや提起が必要か、長続きする仕組みとはどういうものかと懸命に考えている支部もあります。こうして、立ち止まって現状や今後必要なコトなどを考え合うことができるのも、教職員組合の役割のひとつです。



組合の「これ、大切にしたい」を具体化！

このほか、「教育行政の民主化」や「私たちの働き方の問題」、組合づくりについて取り組む支部も。これからの運動に注目です！

子どもたちが平和な未来を

参院選の結果を受けて、目の前の子どもたちのために…

二〇一六年七月一日、参議院選挙が行われました。改憲に賛成する、いわゆる「改憲四党」（自民党・公明党・おおさか維新の会・日本のこころを大切にする党）と、改憲に賛成する無所属議員らを合わせた「改憲勢力」が一六五議席を獲得し、憲法改正の発議に必要な要件が戦後初めて衆参両院で整いました。安倍首相は開票後のインタビューで秋から国会で議論を進める考えを明らかにしました。戦後一度も行われていない改憲議論が、今後の政治課題となる可能性が高まっています。

一方で、主権者である私たち国民の意識が芽生え行動に移された選挙でもありました。SEALDsを初めとした市民団体が全国津々浦々に活動を興し、その影響もあつてすべての1人区での野党共闘が進みました。主権者である私たち国民の民意が少しずつ明らかになりました。

宗谷教組では、ふたつの取り組みを行いました。ひとつは、宗谷情報による学習です。教育公務員として各種法規、規則で細かく活動が制限される私たちの立場、また、「目の前の子どもたちのために」という日ごろから宗谷教組として大切にしている視点を基に学び合う立場から、宗谷教組で独自に情勢をまとめ発信する取り組みを行いました。各職場では、文部科学省通知にある教育公務員として禁止されていることが提示されています。まるで、教職員は選挙について何もできないかのような情勢がある中で、宗谷教組では「人事院規則一四一七の運用方針について」で認められていることについて、合わせて理解することを訴え、今後の国政選挙等に向かう財産となりました。

もうひとつは、宗谷教組が掲げる「学び合いを基本に」しながら「組合員の政党支持の自由を明確にする」ということから、「選挙に行こう」という議論を呼びかけの取り組みです。ある分会では、「選挙に行こう」と語りかけたことが、投票について考えることにつながった…といっています。またある分会では、「組合に言われなくても、投票するのは当たり前でしょ」という頼もしい意見もあつたといっています。忙しい毎日の中で、「今だからこそ、社会情勢について考えてみよう」という呼びかけをもとに、多くの分会でこうした語り合いがなされたことは大きな財産です。

選挙結果が出て、マスコミ報道では日本国憲法の改正についての言及が増えていきます。いわゆる「改憲勢力」と言われる各政党を中心に、憲法改正の発議に必要な「全議席の3分の2」を衆参両院で確保することになったためです。二〇一〇年代以降、少しずつ語られてきた「改憲議論」が一気に加速することが予想されます。一方で、憲法改正に関わる世論調査は少なくなく、その多くが慎重論であることは見過ごすことはできません。

宗谷教組では、二〇一四年の「憲法と平和について学ぶ取り組み」、二〇一五年の「安全保障法について考える取り組み」など、継続的に憲法と平和を守る取り組みを進めてきました。今後の改憲議論を見守りながら、「教職員でもできる取り組み、教職員だからできる取り組み」を創造していくことを呼びかけます。目の前の子どもたちの未来のために、主権者として考え行動するための勇気が出るような運動を共に考えましょう。

2016年7月11日
宗谷教職員組合



組合の集まり 夏から秋へ続々と！

宗谷の仲間、全道・全国の仲間と集おう！

9/3 宗谷教組第50回中央委員会

11:00～15:00 / 稚内総合文化センター

組合運動の、半年に一度の節目です。各支部・専門部の様々な取り組みを知り、激励し合い、これからの運動の方針を確かめ合しましょう。

9/10 センたま

14:00～16:30 / 稚内北星学園大学

テーマは「学芸会の取り組み」。昨年、大好評だったテーマです。特別時間割が始まるころ、みんなで学び合しましょう。

9/17 道教組・高教組合同青年部教研 兼 全教青年部北海道東北ブロック学習交流集会

17日13:00～18日12:00 / 場所: 富良野市

ようするに、高教組・東北の先生方との交流です。

内容:

分科会「やってみよう校長交渉」「センセイのお金のお話」など
講座「美文字講座」「授業づくり」
アクティビティ「チーズ作り」「サイクリング」

9/24 道教組「オトナの宿泊学習」

場所: 旭川市近郊

カヌーとそば打ちをして、交流する予定。夜は交流会もあります。各単組のみなさんと交流しませんか？



夏休み明けから、秋にかけては宗谷教組の取り組みはもとより、道教組・全教の学習交流集会や交流企画がたくさんあります。「組合ってなんだろう」「って思う」「って思う」聞きませんが、そうした疑問は、こうした企画に参加することで明らかになることが多いです。興味があるものがありましたら、宗谷教組本部までお問合せください。

10/8 宗谷管内「若者の集い」

豊富町にて開催決定 ♡

昨年、礼文での開催で復活！今年は豊富町の若い先生方ががんばってくれています。チーズづくりや温泉も。夜はセミナーハウスで交流しましょう！くわしくは同封のチラシにて。

14:30 開会式

14:40 ピザづくりの材料づくり開始！

16:00 集めた食材をピザに盛りつけてピザ釜へGO！

17:30 大宴会スタート！！



← 昨年の礼文での集いの様子



今年度中に中央教育審議会答申が出され、その後学習指導要領が改訂されます。実質的には、小学校での

完全実施は2020年、中学校は2021年とされています。「けっこう先のこと」と思いがちですが、その間には、教育課程編成や移行措置が行われます。また、道徳の「教科化」も一年半後に迫っています。

今回の学習指導要領改訂では、新しい言葉がたくさん飛び交っています。「アクティブラーニング」や「開かれた教育課程」「カリキュラムマネジメント」など、定義を正しく理解し、私たちがめざす民主的学校づくりとの兼ね合いを研究する必要があります。

一方で、私たち宗谷の教育関係者が大切にしてきたものもあります。民主的学校づくりなど日ごろから意識しているものももちろんですが、学習指導要領改訂の際には、「教育課

程づくり」という、私たちが目指す教育をどう実現していくのかという大きな議論があります。もちろん、これは組合が行うことというよりは、学校の教職員集団として、一人一人が真剣に考えるものです。宗谷教組としては、2020年に向かう教育課程づくりの大きな運動を前に、大切にすべき視点を学び合う運動を創りたいと考えています。

忙しい毎日の中で、あえて時間を創りだし学び合うことができるのは宗谷教組があるからこそできる営みです。学習会などを呼びかける際には「みなさんの大事な時間をいただくわけだから、最高の内容に」と日々感じています。

夏から秋にかけては、組合内の様々な部署(支部や専門部)が主催にする集まりがあります。たくさんの先生方が集うことを願っています。

ちょっとホッと一息できる夏休みのスタートです。健康と交通安全には留意され、充実した日々をお過ごしください。

(naity)